

# 「6028名」の署名を添えて請願書を提出しました。

「第二京阪道路」の一般道高架部分への裏面吸音板の設置を求める請願書を交野市議会に5月29日に提出しました。青山区を含む沿道9団体各自治会が中心になって「6,028名」の署名を集めました。

呼びかけ人に各地域の区長・自治会長になっていただき、請願代表者は、河原向井田区長が引き受けてくださいました(右記参照)。

第二京阪道路の環境対策については、今回請願の一般道高架部分の裏面吸音板のみならずシェルター・脱硝装置等多くの対策が必要です。今回は切実に私たちの生活にかかわる身近な騒音をとりあげました。二国の専用部(高速部)には裏面吸音板が設置されています。一般道高架部分にも騒音を軽減する裏面吸音板を設置するよう事業者に要求してくれることを交野市議会に求めます。

2007・06・05 地域版 NO. 118  
 第二京阪国道から交野の環境を守る市民の会  
**市民の会 ニュース**  
 市民の会事務局 発行  
<http://www.kulawanka.ne.jp/~katano/>

「第二京阪道路」の一般道高架部分への裏面吸音板の設置を求める請願書

請願の趣旨

「第二京阪道路」も平成21年度末の供用開始をめざし、建設が着々と進められています。私たちは、一日75000台走る道路の開通によって、現在の自然に恵まれた交野の住環境が、失われることを大変危惧しています。

住宅地付近の高速道部分には騒音低減効果のある裏面吸音板がほぼ設置される予定です。しかし、住宅地側に建設される一般道高架部分には設置されません。私たちは、騒音の低減を図るべく一般道高架部分への裏面吸音板の設置を強く求め、ここに6,028名分の署名を添えて、地方自治法第二百二十四条に基づき請願いたします。

(注) 官民境界より20mの範囲では、騒音の環境基準として「幹線道路に接する特例」が適用され、基準が大幅に緩和されています。騒音が基準内としても現環境より大変な悪化となります。










請願項目

- 「第二京阪道路」の一般道高架部分への裏面吸音板の設置を求めます。

平成19年 5月29日

交野市議会議員 吉坂素彦 様

請願代表者

- 呼びかけ人 向井田区長 河原 理賢  \_\_\_\_\_
- 呼びかけ人 柴野区長 酒谷 彰夫  \_\_\_\_\_
- 呼びかけ人 天野が原町区長 下田 博  \_\_\_\_\_
- 呼びかけ人 青山区長 尾島 重人  \_\_\_\_\_
- 呼びかけ人 倉治区山手町自治会長 吉田 収治  \_\_\_\_\_
- 呼びかけ人 倉治区東田町自治会長 大塚 幸  \_\_\_\_\_
- 呼びかけ人 私部区柴野第三住宅自治会長 柴田 義弘  \_\_\_\_\_
- 呼びかけ人 私部区谷畑中町隣組連絡会長 岡本 英一  \_\_\_\_\_
- 呼びかけ人 私部区グラン・ドムール交野管理組合理事長 久保 裕  \_\_\_\_\_



◎6月市議会日程(本会議)

14日(木) 一般質問	21日(木) 午前の予定 請願議案の採否が審議されます。 多くの傍聴をお願いします。
15日(金) //	
18日(月) //	
20日(火) 予備日	